

# 今すぐ始めるよ！家庭の備え

明日くるかも知れない大災害！

来年は  
月曜日！

## 毎年1月17日に 全市一斉総合防災訓練を行います！

箕面市では、阪神・淡路大震災が起きた1月17日に毎年、曜日に関わらず全市一斉総合防災訓練を実施しています。来年の訓練は月曜日です！

それぞれの場所で、それぞれの立場で、訓練に参加してください！

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、規模を縮小したり、開催を中止する可能性があります。

### 今すぐ始める習慣③

## 車のガソリンは 「いつも」満タンに！

「出かける前に給油」ではなく、「帰りに給油」を習慣にしておきましょう。車は、移動手段としてだけでなく、エアコンで暖をとることができます。また、カーバッテリーを利用して、スマホや携帯電話の充電ができます！



### 今すぐ始める習慣②

## お風呂の水は 「いつも」張っておく！

災害が起きたとき、お風呂の水はトイレの流し水など生活用水として使えます。いつも水を張っておきましょう。

「いつも」  
張っておく！

### ここがポイント！

#### 一番困るのは「生活用水」

阪神・淡路大震災の被災者を対象とした国アンケート調査では、震災後に最も困ったことは「生活用水の確保」という結果が出ています。例えば、トイレを1回流すにはバケツ1杯分(約6~8ℓ)の水が必要となります。お風呂の水は「いつも」張っておくことを、習慣にしてください。

### 平成30年6月の大震災で 断水したお宅の声

私の住んでいるマンションでは、停電と同時に断水が発生しました。そのとき、最も困ったのは、トイレや洗濯など、生活用水の確保です。同じ階のかたがお風呂の水を分けてくださり、本当に助かりました。今後の習慣として、お風呂の水は常に張っておくようにします。

### 平成30年6月の大震災で 断水したお宅の声

私の住んでいるマンションでは、停電と同時に断水が発生しました。そのとき、最も困ったのは、トイレや洗濯など、生活用水の確保です。同じ階のかたがお風呂の水を分けてくださり、本当に助かりました。今後の習慣として、お風呂の水は常に張っておくようにします。

## 平成30年、立て続けに起きた地震や大型台風により 市内各地で停電や断水が発生しました

平成30年6月18日の大阪北部地震では、一部の水道管が破損し、市内各地で断水が発生しました。さらに、9月の台風21号では、電柱が倒壊するなどして大規模な停電が発生し、一部のマンションでは給水用のポンプ装置が作動せず、断水が発生しました。

今後また、このような大災害がいつ起こるか分かりません。特に、大地震が起きた直後は、外部からの支援が3日間届きません。電気・水道・ガスが止まり、物流が途絶えても、3日間持ちこたえられるよう、今すぐ家庭の備えを始めてください。

### 今すぐ、3日間持ちこたえる家庭の備えを始める！

### 今すぐ始める習慣①

## 冷蔵庫やパントリーは 「いつも」いっぱいに！

普段から、多めに買い置き、古いものから消費して、使ったらまたすぐに買い足しておく。常に「新しい在庫」を家に置いておきましょう。



### 今すぐ始める

**3つの習慣**

災害毎日ちよつとした工夫が、普段時には大きく役立ちます！

↓

「冷蔵庫やパントリーが  
いつもいっぱい…」  
それも備蓄のうちです！

### 停電・断水時を想定して、非常用持ち出し袋を準備する！

## 停電



- 電灯がつかない…
- テレビが見られない…
- 携帯電話が充電切れ…

モバイルバッテリーと  
携帯電話用充電ケーブル

ラジオを買っておいてください！

箕面市では、災害時の緊急情報をタッキー816(FM81.6メガヘルツ)で繰り返し放送します。いざというときのために、持ち運びができるラジオを買っておいてください。スマートフォンなどで、タッキー816を受信できるものがあります。

## 断水



- トイレが流せない…
- お風呂に入れない…
- 食器が洗えない…

非常用トイレ  
例：洋式便器に  
かぶせて使うタイプ



ウェットティッシュ  
体や食器を拭くのに便利。

玄関周りに  
**非常用  
持ち出し袋**

その他  
・笛・ホイッスル  
(助けを呼ぶため)  
・無いと困るもの

\*水を少しと軽い食糧  
\*赤ちゃんの粉ミルク・おむつ  
\*いつも飲んでいる薬  
\*消毒用アルコール  
\*コンタクトレンズ(または予備のメガネ)

\*生理用品  
\*ティッシュ  
\*マスク  
\*体温計

普段からこれらの備蓄品は、非常用持ち出し袋に入れて玄関周りに置いておきましょう！

### 平成30年9月の台風21号で 停電したお宅の声

停電後の食糧は、冷蔵庫の冷蔵室のものから食べ始め、次に冷凍室のもの、レトルト食品などの保存食と、順番を考えて消費しました。3日間停電しましたが、なんとか対応できました。

### ここがポイント！

#### 「冷蔵庫は食料品備蓄庫」

停電後は、冷蔵庫の扉の開け閉めをなるべくしないことで、中の冷気を保つことができます。また、冷凍室の食材は、それ自体が保冷剤の役割を果たします。冷蔵の食材が多い場合は、冷凍室に移したり、クーラーボックスを活用して冷凍食材などと一緒に保存することで、長持ちさせることができます。

### 食糧 普段食べているものでOK！

調理しなくても食べられるものをそろえてください

- レトルト食品(おかゆ・雑炊・シチューなど)
- 缶詰・ビン詰め食品



### 水

9リットル×家族の人数  
ひとり1日3リットルの飲料水が必要です  
(4人家族なら9リットル×4人)



箱ごと買って  
物置に入れて  
おいてください！

食糧・水は必ずストック  
しておいてください！

3日分！